

# カナダ カモーンソナレッジ

[2025 年 9 月から 12 月]

現代政策学部 2 年 大野 俊介

皆さん、初めまして。現代政策学部 2 年の大野俊介です。

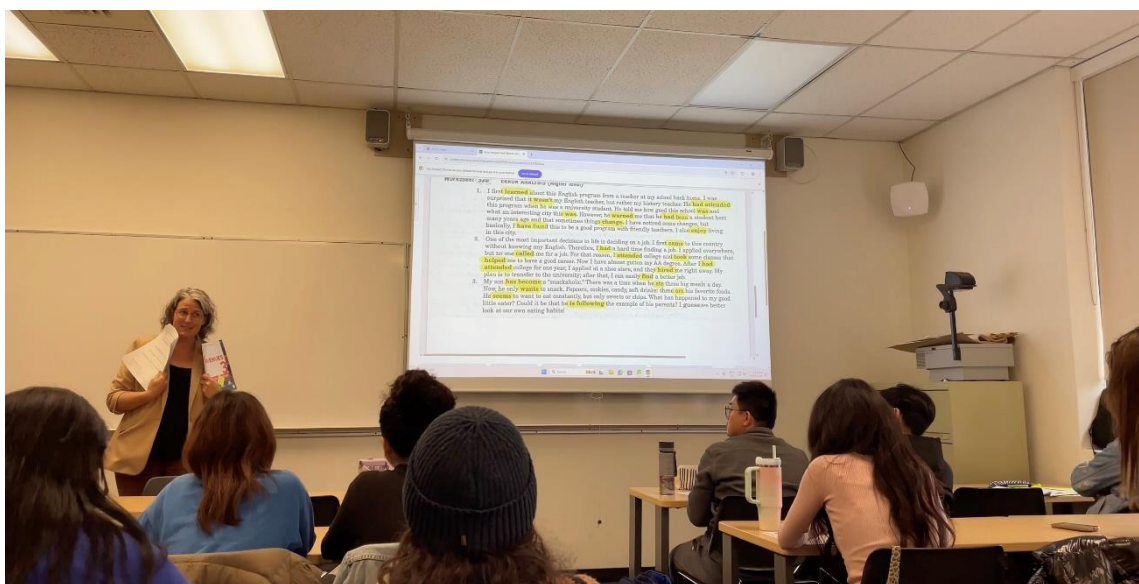
私は現在、カナダの Camosun College に約 4 か月間の予定で留学しています。留学生活が始まってから、すでに約 2 か月が経過しました。この留学を通して感じたことや、どのように日々の生活を送っているのかについて、紹介したいと思います。

## 授業について

私が履修しているのは English Language Development のコースです。授業は 1 日 2 コマで、1 コマ 100 分。月曜日から木曜日までの週 4 日、計 8 コマあります。1 時間目は Listening と Speaking、2 時間目は Reading と Writing の授業です。

授業ではカナダの文化を題材に学ぶことも多く、9 月 30 日の Orange Shirt Day、10 月 13 日の Thanksgiving Day、10 月 31 日の Halloween、11 月 11 日の Remembrance Day について学びました。英語学習を通してカナダの文化や祝日について深く理解できるのは、現地留学ならではの貴重な経験だと感じています。

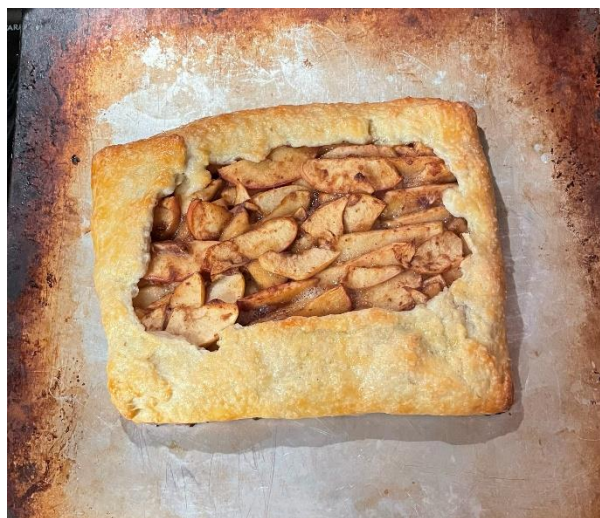
クラスには、シリア、エチオピア、メキシコ、エリトリア、アルジェリアなど、多様な国籍や年齢の学生が在籍しています。異なる文化や価値観に触れる機会が非常に多くあるので、毎日が新しい発見の連続です。



### ホームステイについて

私のホームステイ先のご家族は全員がカナダ生まれ・カナダ育ちで、カナダ国籍をお持ちです。毎晩夕食を一緒にしながら、学校での出来事、カナダやビクトリア、日本の文化についてなど、様々な話題について会話をします。そのおかげで、留学開始当初に比べて英語を話すことに自信が持てるようになりました。

食事也非常に美味しく、毎日違う料理を用意してくださいます。以下の左はカナダの代表的な家庭料理である「シェパーズパイ」（マッシュポテトとひき肉の重ね焼き）です。右は、学校からリンゴをいただいたので、ホストマザーと一緒に作ったアップルガレットです。



また、同じホームステイ先には台湾からの留学生も滞在しており、一緒にイベントやショッピング、食事などへ出かけたり、文化や食生活の違いについて話したりしています。お互いの国について学び合える、良い関係を築けています。



### 課外活動

授業後は、学校の図書館や英語学習をサポートしてくれるヘルプセンター、ジムなどを活用しています。私は日本語ボランティアと Conversation Class にも参加しています。

日本語ボランティアでは、普段は英語を学ぶ立場の私が、日本語を教えるサポートをする立場になり、新鮮で刺激的です。クラスの皆さんは日本の文化や都市について非常に興味があります。

Conversation Class では、毎回決められたテーマについて話し合います。そこで各国の文化や日常生活について新しく知識や視点を得ることができています。私のクラスには、英語を学ぶ留学生や現地在住の人など、全員が第一言語が英語ではないため、ネイティブスピーカーと交流する機会があまりありません。こうした活動を通して、英語での会話だけではなく、

多様な文化への理解も深まりました。

休日には、ビクトリアの豊かな自然を楽しんでいます。庭園を訪れたり、10月は紅葉を観に行ったりしました。10月後半からは雨の多い季節となり、晴れたり雨が降ったりと変化の多い天気が続いています。カモーションカレッジの国際課では、右の写真のようなハイキングや、下の写真のようなアイスホッケー観戦など、様々なイベントが企画されています。これらのイベントは、他の留学生や地元の学生と交流する良い機会になっています。

